

持続可能な社会をつくるために

大きくつながろう！ 市民環境団体

3・11震災以降、日本の環境政策は後退を続けています。こんな時こそ環境に関わるNPO・NGOが手をつなぎ、お互いに成長しながら、政治と社会に大きな影響力を發揮することが大切です。

そこで日本市民環境団体連合会(略称、グリーン連合)[いずれも仮称]を発足させることになりました。

その発足を記念したシンポジウムです。ふるってご参加ください。



プログラム

基調講演「『環境立国』への道 - なぜグリーン連合が必要なのか - 」

大久保規子氏(大阪大学大学院教授)

パネルディスカッション「各党の環境政策とグリーン連合への期待」

環境政策担当議員

政党アンケートの報告



とき 6月5日(金)12:00～14:00(開場11:30)

11:30からロビーにて入館証を配布します。

ところ 衆議院第二議員会館第4会議室

千代田区永田町二丁目2-1-2

地下鉄丸ノ内線、千代田線

国会議事堂前駅下車徒歩5分

地下鉄有楽町線、半蔵門線、南北線

永田町駅下車徒歩10分

参加 無料(カンパ歓迎)

申し込み 以下のサイトからお申し込みください

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/d4eec7d7354777>

入館証などの都合から事前登録をお願いしています。

問い合わせ先

グリーン連合(仮称)設立準備会

(認定NPO法人環境文明21内)

電話 03(5483)8455 FAX 03(5483)8755

主催 グリーン連合(仮称)設立準備会

呼びかけ人(あいうえお順): 飯田哲也(環境エネルギー政策研究所)、大久保規子(オーフスネット)、太田航平(地域環境デザイン研究所ecotone)、柏木実(ラムサール・ネットワーク日本)、加藤三郎(環境文明21)、草野竹史(ezrock)、古我知浩(沖縄リサイクル運動市民の会)、後藤敏彦(サステナビリティ日本フォーラム)、佐藤潤一(グリーンピース・ジャパン)、杵本育生(環境市民)、田中ひとみ(つくば環境フォーラム)、中井八千代(容器包装の3Rを進める全国ネットワーク)、中下裕子(ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議)、中島大(全国小水力利用推進協議会)、永田秀和(中部リサイクル運動市民の会)、長谷川公一(みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON))、早川光俊(地球環境市民会議(CASA))、伴英幸(原子力資料情報室)、藤井絢子(菜の花プロジェクトネットワーク)、藤村コノエ(環境文明21)、古瀬繁範(地球と未来の環境基金)、三柴淳一(国際環境NGO FoE Japan)、宮北隆志(環境ネットワークくまもと)、桃井貴子(気候ネットワーク)、山岡義典(市民社会創造ファンド)、山崎求博(足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ)、山本耕平(雨水市民の会)(2015年3月末現在)